

木曾川町連区 地域づくり協議会だより

第6号

発行日：平成27年1月1日 発行者：木曾川町連区地域づくり協議会
一宮市木曾川町内割田一の通り27（木曾川庁舎内） 電話：84-0005
メールアドレス k-chiiki@orihime.ne.jp

**** 新年のご挨拶 ****

木曾川町連区地域づくり協議会

会長 光崎 邦雄

新年あけましておめでとうございます

連区の皆様にはお健やかに新年を迎えられたことをこころより喜び申し上げます。

さて、昨年4月より木曾川連区地域づくり協議会の活動が始まりました。共に生き共に支え合う地域社会の実現に向けて各構成団体を4つの部会に分け、それぞれ各部会で活発なご意見を頂くようになりました。

地域づくり協議会の活動内容については、まだまだ皆様に知られていないのが実情ですが、昨年10月5日の木曾川西小学校区の防災訓練には、関係団体のご協力により500名余りの参加を頂き、災害発生時の緊急対応について各種体験訓練を実施いたしました。この訓練が将来いつか起こり得る災害時に活かされることを願っております

これからも皆様のご意見やお知恵をお借りし、地域の特性を生かした活動をより充実したものとするため、地域の行事や課題に取り組んでまいります。

そして、連区の将来像を話し合い、より住みやすい地域づくりのために皆様のご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

最後に皆様のご健勝とご多幸を心から祈念いたしまして新年のご挨拶といたします。

*** 今回は西割田と門間地区のお国自慢です ***

=== 公民館で育む地域の絆 ===

西割田区長 国井 紀元

西割田は外割田のうち、西尾張中央道沿いより西側（玉ノ井側）の地域にあります。北側は木曾川中学校に、西側は木曾川西小学校に隣接し、子どもの通学には便利な地域であります。

かつては、養蚕も盛んで、割田絹は品質が良く名産品であったと記録されています（木曾川町史）。私も子どものころ、近所の養蚕家で桑の実を食べたり、桑の葉を蚕に与えるのを手伝った記憶もあります。現在では桑畑は、無くなっています。

西割田の中心部には、玉堂記念木曾川図書館があります。木曾川町の文化の中心的な施設として、図書閲覧だけでなく、ビデオ視聴もできます。また、各種美術作品等の展示施設としても利用され、毎日多くの市民の方が来館されています。図書館の一角には「玉堂記念碑」（写真）があります。日本画壇の「川合玉堂」出生の地がこのように生まれ代わって、市民の皆さんに活用されていることは、身近で気軽に利用できる西割田の住民としては、嬉しい限りです。



この偉大な巨匠を生んだ西割田は、この地区の5町内会450世帯で、「西割田自治会」と称して「西割田公民館」での活動を中心に、地域の交流を図っています。

昨今、地域での助け合いの大切さが、見直されています。西割田の活動は、区の自治会を中心に進めています。防災訓練では地域の防災・安全のために、消火器取扱訓練・消火栓による放水訓練・AED取扱・炊き出し訓練などを組み合わせて実施しています。

その他にも、ウォーキングで歩いた後は、バーベキューやトン汁を楽しみ親睦を図っています。餅つき大会では子ども会と共催して、多くの元気な子どもの歓声で、賑やかな三世代での交流が進みます。ごみゼロ活動では、町内会を超え、西割田全体のごみゼロのため、農道のごみも拾っています。

健康カフェ・パソコン教室などでは、主にシニア世代の心身の健康を目指しています。特に健康カフェでの体操後のティータイムは、賑やかな会話と笑い声で溢れています。これらの行事には、町内会の役員はもとより、消防団・子ども会・健康カフェの役員等が協力して盛り上げています。

各種の活動を通して、顔見知りが多くなり、日常的に挨拶する仲間が増えていくことが、防犯・防災に大切な助け合える地域に繋がると思っています。木曾川町連区の中では、少ない世帯の西割田ですが、それを強みにしている区と思っています。

＝＝＝ 門間区の誇りパトロール隊

門間区長 今枝 正清

門間三郷は東海北陸自動車道の南東で木曾川体育館を遠巻きに取り囲むような位置にあります。三郷といわれるように門間、八幡、福塚の三町内から成り、1,700余の世帯があり木曾川町9地区のうち玉ノ井、南黒田に次ぎ三番目に大きな地区となっています。

耕地整理により田畑が形よく整地され、道路も整備されました。木曾川体育館の周りは市街化調整区域といって基本的には家が建てられない農業用地ですが、その周りは市街化区域となり建売住宅、賃貸住宅などが次々に出来て大きく様変わりしています。私たちの子どもの頃は三町内ともに50戸足らずのことを思うと大きな変化で、まだまだ伸び代は大だと思えます。

門間三郷で誇れるものといえばパトロール隊を真っ先に紹介したいと思います。三町内にそれぞれ門間パトロール隊、八幡パトロール隊、福塚パトロール隊があり、小学生の登下校の児童見守り、青パトによる地域への巡回で防犯、交通安全などの呼び掛けが積極的に行われています。



また、朝夕の2回の小学校への往復で7,000~8,000の歩数になると聞いています。よく健康のために1日1万歩といいますが、これを続けていけば自然とそれに近づき、自分自身の健康づくりに役立ち、家から外に出て隊員同士の会話、子どもたちとの触れ合いから元気をもらい、そのことによって地域の見守りにも役立つ。なんか良いことばかりのように思えて仕事をリタイアした人にはもってこいの社会貢献のように思えてなりません。いかがでしょうか。

***** 広報部会のボランティアを募集します *****

地域づくり協議会の活動内容や関係団体の紹介、行催事情を地域のみなさんに広くお知らせするため、協議会たよりを隔月で発行しています。今後、協議会活動の充実と共により多くの情報を迅速にお知らせするため、毎月の発行を計画しています。ついては、少人数のためボランティアを募集します。

お手伝いして頂く内容は、たよりの情報収集から編集及び印刷・発送とホームページの作成・編集までさまざまな作業に携わって頂きます。応募される方は下記までご連絡ください。

連絡先：一宮市木曾川事務所総務管理課 電話 84-0005 担当 杉山